Creative Enzymes®

# フラボバクテリウム・ヘパリナム由来の2-O-硫酸エステラーゼ

*Cat. No. NATE-1943*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | 2-O-硫酸エステラーゼは、グリコサミノグリカンに□するリアーゼ作用によって生成された二糖類、四糖類などの2-O-硫酸化されたΔ4,5-不飽和末端に作用します。 |
| *別名* | 2-O-硫酸エステラーゼ; 硫酸エステラーゼ |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *由来* | フラボバクテリウム・ヘパリナム (ATCC 13125) |
| *形態* | 酵素は0.2% BSAで安定化され、0.22μmの滅菌フィルターを通して滅菌バイアルに分配されます。高い活性を保持するために、酵素溶液は-60°Cで冷凍保存され、世界中に冷凍溶液として供給されます。 |
| ***EC*番号** | EC 3.1.6.- |
| *分子量* | 41.8 kDa |
| *特異性* | この酵素は、フラボバクテリウム酵素コンソーシアムによるグリコサミノグリカンの分解に関与する2つの「二次」酵素の1つです（もう1つはΔ-4,5-グリクロンイダーゼです）。この2つの酵素は、リオーゼ（「一次」酵素）によってグリコサミノグリカンから生成される不飽和二糖類およびオリゴ糖に作用します。2つの酵素は□密な順序で機能し、二糖類、テトラ糖などから末端の2-O-スルホ基を除去します。2-O-スルホターゼが最初に働き、その後にグリクロンイダーゼが続き、二糖類からヘキソサミン単糖を、偶数のオリゴ糖から奇数のオリゴ糖を生成します。 |
| *単位定義* | 1ユニットは、pH 7.0、25°Cでヘパリン不飽和二糖類I-P (GE-H1013, ΔUA-2S→GlcNCOEt-6S)を基質として使用し、1分あたり1マイクロモルのデ-2-O-硫酸化I-P (II-P, ΔUA→GlcNCOEt-6S)を生成します。 |